

子どもたちの森公園でこどもの居場所づくり支援モデル事業を実施します  
～夜間にモデル的に無料の居場所や軽食を提供し、居場所のニーズや課題等を把握～

千葉市では、常設型プレーパーク「子どもたちの森公園」内で、こども家庭庁の補助事業「令和5年度NPO等と連携したこどもの居場所づくり支援モデル事業」を実施しますので、お知らせします。

## 1 目的

共働き家庭やひとり親世帯など、放課後から夜にかけて大人がいない状態で過ごす子どもを対象に、勉強や遊びなど自由に過ごせて、軽食の提供を受けることもできる無料の居場所をNPOと連携し運営することで、夕方から夜間にかけてのこどもの居場所のニーズや、運営にあたっての課題等について現状把握を行う。

## 2 実施場所

子どもたちの森公園内リーダーハウス（若葉区源町541-4）

## 3 開催日時

毎週金曜日・日曜日 17:00～19:30

※祝日、お盆、年末年始を除く、令和5年7月28日(金)から令和6年2月29日(木)までの期間を予定。

## 4 対象

近隣に住む小学生から高校生の子ども

※保護者の同意が必要。

※遠方の場合でも保護者等で送迎等の対応可能な場合は利用可。

## 5 主なモデル実施内容

- ・指定日時における無料での居場所の提供および軽食の提供
- ・近隣の学校等へチラシ配布等による事業周知
- ・ヒアリングやアンケート等によるニーズ調査
- ・支援が必要な子どもの関係機関へのつなぎ
- ・事業終了後の検証のための報告書作成等

## 6 モデル事業の委託先

NPO法人プレイフルエンタープライズわかば

(モデル実施の委託期間は令和6年3月31日まで。委託予算額は827千円)

※当該NPO法人は常設型プレーパークである「子どもたちの森公園」の業務受託先として、長年にわたり市と委託契約を締結し地域に根差した活動を実施している。

### <参考>令和5年度NPO等と連携したこどもの居場所づくり支援モデル事業

本事業はNPO等の民間団体が創意工夫して行う居場所づくりやこどもの可能性を引き出すための取組の検証に係る経費を補助することにより、こどもの居場所に対して効果的な支援方策を明らかにすることを目的として、こども家庭庁が都道府県、市町村および社会福祉法人等に対し補助金を交付するもの。(補助率10/10)